

タヒチから日本のために出来ること  
**タヒチから日本への復興の祈り**

<http://www.tahiti-tourisme.jp/>

この度の東北地方太平洋沖地震で被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。  
また、被害に見舞われた方々のご回復と、被災地の一日も早い復興を心よりお祈りいたします。

東日本大震災は、タヒチの新聞やテレビでも連日大きく取り上げられています。  
そんな中、タヒチでも、東北地方太平洋沖地震により被害に遭われた方への支援の輪が広がりつつあります。

日本の大震災のニュースを受け、タヒチでは、観光大臣の閣僚経験のあるMARC COLLINS氏の呼びかけにより、名誉領事であるNARII FAUGERAT氏とパペーテ市の協力を得て、日本の支援のために「SOS JAPAN」という協会が創立しました。

その活動の第1弾として、3月23日(水)18時~20時、タヒチの首都パペーテの市庁舎では、被災者の方々と日本の復興を願い、市をあげてのお祈りが行われました。また第2弾は、3月19日(水)~27日(日)の期間中、スーパーマーケット「カルフル」で募金活動が行われ、日本円にして約590万円という金額が集まりました。その他、黒真珠のオークション会場では、売上げの1%が「SOS JAPAN」への献金として寄付され、日本円にして約270万が集まりました。

(※タヒチヌイトラベル調べ)



4月3日(日)には、日本のために「FOR JAPAN」という大きなイベントが開催され、おにぎりや巻き寿司、日本茶の販売、また書道や折り紙、在ポリネシア日本人から提供された品も用意され、イベントでは居合道、合気道、剣道、柔道、空手など、タヒチの各クラブが技を披露し、日本の文化を紹介するチャリティイベントが行われました。

3月19日(水)からカルフルで始まった義援金運動は、現在までで日本円で1,000万円を超えると予想されます。  
今後も、タヒチでは、ボランティアによる募金活動を継続し、集まった義援金は日本赤十字社を通して、被災地の復興へと役立てられる予定です。

被災された方々が希望を失わず、一日も早く復興されることを、タヒチからも心よりお祈り申し上げます。

#### タヒチについて

正式名称: フランス領ポリネシア(FRENCH POLYNESIA)。一般に「タヒチ」と表現。

島: ソシエテ諸島/ツアモツ諸島/マルケサス諸島/オーストラル諸島/ガンビエ諸島に分かれ、全部で118の島々からなる。

首都: タヒチ島 パペーテ

移動時間: 日本から直行便で約11時間

時差: 日本との時差は-19時間

平均気温: 年間平均気温が27℃。海の平均水温が26℃。

公用語: フランス語、タヒチ語

## **タヒチ観光局 日本支局 概要**

社 名： タヒチ観光局 日本支局  
住 所： 〒100-6208 東京都千代田区丸の内1-11-1パシフィックセンチュリープレイス8F  
T E L： (03)-5220-3877 / F A X：(03)-5220-3888  
営 業 時 間： 9:30～12:00 / 13:30～17:30 (土日・祝祭日休み)  
U R L： <http://www.tahiti-tourisme.jp/>

### **本件に関するお問い合わせ先**

タヒチ観光局 PR 事務局（アンティル内）担当： 高桑、河野、渡辺  
TEL： 03-5572-6062 FAX： 03-5572-6065 Mail： [tahiti\\_tourisme@vectorinc.co.jp](mailto:tahiti_tourisme@vectorinc.co.jp)

※本リリースをお送りさせて頂いている皆様の個人情報は、株式会社アンティルの個人情報保護方針に基づいて厳重に管理させて頂いております。  
今後、弊社からのニュースリリースの配信を希望されない方は、恐れ入りますが [privacy@antil.jp](mailto:privacy@antil.jp) までご連絡をお願い致します。